

第9回東北少年少女空手道選手権大会実施要項

（公財）全日本空手道連盟東北地区協議会

- 1 大会名 第9回東北少年少女空手道選手権大会
 2 主催 （公財）全日本空手道連盟東北地区協議会
 3 主管 宮城県空手道連盟
 4 後援 （公財）全日本空手道連盟
- 5 大会日程 令和3年7月11日（日） 形・組手4. 5. 6年生男女
 会場 利府総合体育館

〒981-0131 宮城県宮城郡利府町青山1丁目57-2 電話 022-356-6019

9:00	利府総合体育館 開館・受付
9:20	審判会議
9:50	開始式
10:00	競技開始 形 男女
	競技開始 組手 男女
17:00	競技終了

- 6 大会日程 令和3年7月31日（土） 形・組手1. 2. 3年生男女
 会場 多賀城市総合体育館

〒985-0835 宮城県多賀城市下馬5丁目9-3 電話：022-365-1911

7:30	多賀城市総合体育館 開館・受付
8:20	審判会議
8:45	開始式
9:00	競技開始 形 男女
	競技開始 組手 男女
14:00	競技終了

- 7 種 目 小学生1～6年生男子・女子の組手及び形競技各個人戦（人数制限なし）
 8 参加種目 同一選手が形と組手の両種目に重複し出場しても良い。

種 目	形競技				組手競技			
選 手	男子	1年～6年			男子	1年～6年		
	女子	1年～6年			女子	1年～6年		
監 督	監督1名（IDカード配布） （参加申込者数10名上の団体は監督2名まで可とする）							
コ ー チ	無し							

9 競技規定

- (1) 競技は、公益財団法人全日本空手道連盟＜空手競技規定＞により行う。
- (2) 形競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦に限り1名ずつで各コートにて学年別男女別に競技する。3位決定戦は行わない。
 - (イ) 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 - (ウ) ベスト16以下は、全空連基本形（ゲキサイ第1、ゲキサイ第2、平安、又はピンアン初段～五段）の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
 - (エ) ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記（ウ）の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
- (3) 組手競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
 - (イ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更（短縮）せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。
 - (ウ) 勝敗は、競技時間内に6ポイントを先取、又は競技終了時に得点の多い方の選手を勝ちとする。但し、競技時間終了時に同点で「先取」がない場合は、審判員の判定により勝敗を決する。
- (4) 安全具
 - (ア) 全空連検定小学生用赤、青リバーシブル拳サポータ、全空連検定メンホーV以上及びボディプロテクター、全空連検定小学生用ステップガード・及びシンガードを着装すること。メンホー内フェイスシールド装着
 - (イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1・2年生は所属の指導者（監督）の判断に委ねる。全選手のマウスピース着装は任意とする。
 - (ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、十分注意すること。
- (5) 服 装
 - (ア) 選手は、競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。
 - (イ) 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
 - (ウ) 選手は、青帯・赤帯を各自用意し着用する。主催者側では準備しない。
 - (エ) 選手の胸マークは学校名又は道場名（（公財）全空連に加盟している流派・会派のマークは認める）であること。又、胸マークが無くても良い。袖の県名表示等は原則として規制しない。度を越え誇張するような表示であれば、審判長の判断で取り外させることができる。

10 表 彰

- (1) 優勝者、準優勝者、第3位（2名）まで副賞を添えて賞状を授与し、第5位入賞者には賞状を授与する。
- (2) 入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。
- (3) 表彰に際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。
- (4) 各学年種別上位入賞者2名を東北地区強化指定選手として認定

11 審 判 員

- (1) 大会審判団は、「全空連」公認審判員をもって次により編成する。また、推薦審判員は（定年制65歳以下）とする。
- (2) 主管県を除く各県は、公認全国・地区組手審判員6名を選び、5月24日（月）まで大会事務局経由で大会委員長宛て文書をもって推薦する。
- (3) 主管県は(2)に記載する人数にかかわらず、大会委員長と協議し、その指示により運営上必要な人数を推薦する。

- (4) 大会委員長は、各県から推薦され適当と認められたた審判員をもって、大会審判員を委嘱する。
- 12 安全対策 注意：(公財) 全空連感染拡大防止ガイドライン(大会用) 遵守して実施。
原則無観客で実施。ただし、一般入場者の対応について感染拡大防止ガイドライン(大会用)を遵守し、会場への入場有無を後日各県に通達する。
- (1) 選手は、本大会前1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
- (2) 参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了解ください。
- (4) 監督、及び選手は、健康保険証を携行すること。
- 13 出場資格 (1) 選手は、「全空連」の会員登録者で、公認段位及び公認級位取得者であること。
- (2) 監督はあらかじめ届出があった者とする。(未成年者は認めない)
監督は腕に監督の腕章を付けること。(IDカード着用)
監督は空手道道着を着用しなくても良いが、監督にふさわしい服装(ジーパン、短パン等は不可)をすること。監督は引率者を必ず同行し選手管理をすること。
- 14 組合せ抽選 (1) 実行委員会において厳正に行う。
- 15 出場申込 (1) 選手は、出場費として一種目2,500円を納入しなければならない。
- (2) 別途定める出場申込書を提出すること(原則として、選手名簿等はエクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)。
- (3) 申込書の送付及び出場費送金先(口座)は次のとおり
- (4) 県連事務局が取り纏め一括申込み。*個人での申込みは受付しません
- (5) [大会事務局]
〒982-0836 宮城県仙台市太白区八木山松波町5番1号
仙台城南高等学校内「第9回東北少年少女空手道選手権大会」
事務局 織田 達哉
- oda@sendai-johnan.ed.jp
- [出場費送金先(振込口座)]
開催の有無が決まり次第、各県事務局へ振込先を連絡いたします。
- | |
|----------------------|
| 郵便振替
口座番号
口座名義 |
|----------------------|
- ◆参加費は必ず都道府県連盟事務局から一括して振り込むこと。
◆参加申込後の返金は致しません。
- 16 申込期限 ~~令和3年5月24日(月)(期限厳守)~~
令和3年 6月10日(木)(期限厳守)
- 17 宿泊等・弁当 各県連・各道場・学校で対応願います。
- 18 その他 (1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。
(2) 各コートの受付時間に間に合わない場合は、参加できないので注意すること。
(3) 参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。

注) 新型コロナウイルスの感染拡大状況及び申込者数によって、中止する場合がございます

ますことをご了承ください。